

藤原 優昭

(株) Ms Energy 代表取締役
日本セラフイムソーラー(株) 代表取締役

「偽りが見えると信用し切れない
互いに正直であることが大切ですよね」



企業経営において大切にしているものとして、多くの経営者が挙げる「信頼関係」。
藤原社長もまた、「信頼関係がすべて、そう思います」と話した。
その信頼関係を守るために社長は、正直であることを貫いてきたという。
しかし、その「正直であること」とは、言うは易く行うは難し。
人とは、時に保身のために正直であることを放棄してしまうものだ。
社長はそれを決して否定しない。
人間の性を理解した上で、それでも敢えて「正直でありたい」と口にする。
互いに偽ることなく向き合うことで築かれる信頼関係が商売を支える、
そう強く信じ、正直であることを貫き通す、それが社長という人物だ。

貫徹

株式会社 Ms Energy

熊本県上益城郡嘉島町井寺 3148-3

TEL 096-234-7955

日本セラフームソーラー株式会社

TEL 096-234-7895

Reliable products perform

excellent in various situations

Integrated value delivers more

competitiveness and cost

effectiveness

SERAPHIM

家具組立・設置

オフィス家具サービス

オフィスで使用する家具や什器の組み立て設置をはじめ、オフィスのレイアウトデザインから設計、オフィスの移転や改装をトータルのサポートしております。業務内容に応じて必要となる什器やレイアウトのご提案をさせていただき、働くスタッフにストレスの少ない環境を整備致します。快適に毎日の業務を遂行するためには、オフィス環境は重要な要素の1つです。当社では、今までの実績や経験から業務効率を向上させながらもワークスペースを十分に確保できるようなレイアウトにてご提案しています。業務に合わせた効率の良いレイアウトになれば、スタッフのモチベーションも上がり仕事の業績も向上に繋がります。

オフィスレイアウトの影響力

- ・ 来訪者が抱く企業のイメージのアップに繋がります！
- ・ スタッフの仕事のモチベーションが上がります！
- ・ レイアウト変更で業務の効率化及びコストを削減できます！

家具の組み立てサービス

最近はコストを抑えるために購入した家具の組立をお客様で行わなければならないケースが増えてきました。でも、普段慣れない組立作業をやるのは大変です。組立方が間違えば家具の寿命を縮めてしまうこともあります！

「通販やホームセンターで家具を買ったけど組立工具がない…」「説明書を見たけど自分には難しい…」「組み立てても希望の位置まで運ぶのが難しい…」など、女性の方や高齢者の方、道具がない方、組立に戸惑いを感じる方は、当社にお任せ下さい。どんな家具でも説明書があれば早く・綺麗に組み立てます。床や壁を傷つけないよう敷パッドなど養生で保護をし、設置レベルの調整も行い自信をもって仕事に取り組んでおります。

祖父母や両親へのプレゼントにも最適です！ 当社に依頼された家具は組立から指定場所の移動・設置まで行っております。今まで組立家具だから諦めていた家具の購入も可能です。通販やネットで買った家具も祖父母やご両親の自宅にしてみれば当社が伺い組み立てます。今まで迷っていたプレゼントも購入可能になります。是非感謝の気持ちを添えてプレゼントしてみたいはいかがでしょうか？

太陽光発電のパネル販売

太陽光という再生可能エネルギーを太陽電池モジュール（一般的に「ソーラーパネル」と呼ばれています。）という装置を通じて直接的に電力に変換する発電方法の事を指します。21世紀のクリーンエネルギーの代表として最も普及している再生可能エネルギーが太陽光発電です。太陽光発電はCO₂の排出を抑え、温室効果ガス排出量を削減出来る、資源の節約という環境保護にもつながる事から今日注目されている発電方法のひとつです。

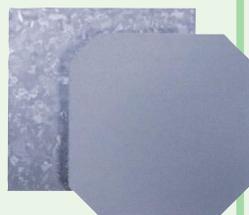
人と地球にやさしい企業として事業活動とエネルギー事業に参画し、日本で唯一「セラフィムソーラー」を取り扱う会社としてコストの掛らない比較的低価格なパネルから、高性能なパネルまで、各種取り扱っています。

セラフィムソーラーパネルの特徴

セラフィムソーラーシステムは、大手メーカーとの連携により、太陽光発電事業における完全なバリューチェーンを開発してきました。垂直統合生産システムにより、コスト、品質を改善し、さらに市場での競争力を強化しています。

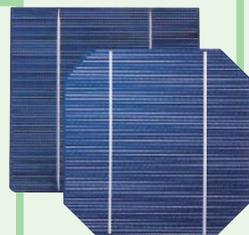
セラフィムウェーバー

- 高精度ワイヤーソーを使用した生産ライン
- 先進的自動ウェーハークリーニング
- 厳しい検査基準
- 環境にやさしいリサイクルシステム



セラフィムセル

- 検査標準に合う優れたビジュアル
- 優れた効率性及び長期使用への信頼性
- 低い劣化生
- 二つの効率的なソーティングプロセス
- PVモジュール内のホットスポットリスクを減少させる高いシャント抵抗値



セラフィムモジュール

- 8000Paの積雪荷重に対応（オプション）
- 出力公差全シリーズ 0+4.99
- 全品エレクトロルミネセンス（EL）試験実施
- 製品保証 10年
- 低カーボンフットプリント
- 担保可能製品
- Photon 効率測定トップランク
- 世界市場準拠
- 塩害腐食耐性認証
- アンモニア腐食耐性認証

家具の組立・設置、太陽光発電について、気軽にご相談下さい！

「正直」を貫くこと それが事業展開における指針

オフィス家具の組立・設置に特化した事業を展開する『Ms Energy』。移転・引越しに伴う新規家具の組立から事業の拡大・縮小によるレイアウト変更に伴う解体組立まで、幅広く対応する。そんな同社を牽引するのは、藤原社長。『Ms Energy』で太陽光発電事業を手掛けるほか、高性能ソーラーモジュールを扱う『日本セラフィムソーラー』も経営し、分野を越えて事業を展開する。本日は、島田陽子さんが社長のものを訪問し、これまでの歩みや経営者として重んじる考え方などについて伺った。

―早速ですが、藤原社長の歩みから。

高校は鳥取の商業高校を出ていて、卒業後の進路として事務職を選ぶ人が多かった中、私は自動車整備士になりました。たんですが、ならば工業高校へ行けば良かったのですが、入る高校を間違えてしまったんでしょね(笑)。とは言っても、やはりやりたいことを仕事にするのが良いですから、整備士を目指そうと思ったのですが、工業高校で学んだ人や専門学校を出ている人が進む分野だからと、恩師に反対されました。それが、『鳥取トヨペット』の求人を見つけて受けたら、受かってしまったんです。きっと運が良かったんですね。そうして望み通り、整備士として働くことになりました。ところがやはり周りは専門学校で学んだ人ばかりで、8人いた新入社員のうち高卒は2人で、私と工業高校を卒業した人だったんですよ。

―先生がおっしゃった通りだったわけですね。それによるハンディは感じられませんか。

いいえ、それはなかったですね。知識などで遅れを取ってはいましたが、できることはありましたし、負けず嫌いな性格が奏



功したのと、念願の整備士になれたことで一生懸命になることができましたから。入社して2年目には自動車レースに興味を抱いて参加するようになり、全日本の大会にも出た経験があるんですよ。レースのため全国を回るようになり、仕事との両立が難しくなりましたね。そんな時に、スポン

サーだったタイヤメーカーが自動車店を出

し、私に経営を任せたいと打診して下さったんです。それで勤務先を辞めて、店の経営をしながらレースに集中できるようになりました。レーサーとして日本一を目指していましたから、そのバックアップはとてありがたかったです。

―レーサーとしての道が開けてきたんですね。社長は、どういったレースに？

分かりやすく言うとミニサーキットのよなもの、1周をどれだけ短いタイムで走れるかを競うジムカーナでした。結局、日本一にはなれませんでした。2位、3位は獲得したんですよ。1000分の何秒差というレベルで競い合う厳しい世界でした。それで、自分の中で期限を設けて、レーサーとして上を目指しました。

―その期限が来て、レーサーをお辞めになった、と。その後はいかがされて？

結婚と同時に、妻の郷里である熊本へやってきました。その時に店は別の方へ引き継ぎ、熊本ではゼロから再出発することになったんです。

―社長にとっては縁のない土地で、再出発するのは大変だったでしょうね。

島田 陽子 (女優)

「藤原社長が独立を決めて勤務先を退職された時、奥様は不安な気持ちもあったそうです。でも、ご主人についてこられた。社長にお会いして、『この人ならきっと乗り切っていく』と信じたい気持ちは分かったような気がします。今後も新たな分野に挑戦されるとのことですが、社長なら成功へと導かれることでしょう。ご活躍を楽しみにしています！」





藤原 優昭

紆余曲折を経て今に至りますが、人生には天国も地獄もあり、地獄とは成功するまでの過程だと考えています。そう思えば、どんな試練も自分には必要だと思えるでしょう。

——その試練を乗り越えられたから、この『Ms Energy』さんがあるのですね。

ええ。私は、40歳までに独立して経営者になることを決めていました。そう決めた当時は物流会社に勤務しており、管理職に就いていたのですが、独立という目標を成し遂げるために39歳で退職して、当社を立

ち上げたのですよ。

——管理職だったのをお辞めになるとは、思い切りがいいですね！

妻には、「今月で辞めたから」と事後報告で（笑）、すごく驚いていました。「何するの？」「まだ決めていない」——そんな会話をしたものですから、不安だっただろうと思います。

——まあ！奥様の心中をお察しします（笑）。それでお仕事はどのように？

かつて勤めていた会社でお付き合いのあった取引先の方から勧められて、オフィ

ス家具の組立・設置の仕事を始めました。仕事を始めるにあたってメーカーさんと打ち合わせをした際に、経験はあるかと聞かれて正直に未経験であると伝えたのですが、ちょうど繁忙期だったことから、運良くその仕事に携われることになったんです。ただ、最初はほとんど仕事を回してもられません。やはり、未経験だったため信用していただけなかったでしょう。それでも、徐々に仕事が回ってくるようになります。半年ほどが経つころには九州で一番の仕事量をさばくようになっていました。それも、周りが頑張ってくれたからこそですね。現在は、移転・引越に伴う新規家具の組立はもちろん、事業の拡大・縮小によるレイアウト変更に伴う解体・組立などに対応しております。

——そんな風に、周囲に感謝できる社長だからこそ、周りの方々が支えて下さるのでしょ。お仕事の上では、どのようなことが大切だとお考えですか。

信頼関係がすべて、そう思います。ですから、私はとにかくどんなことも正直に言うことを重んじてきました。正直に、誠実にとはよく言いますが、言葉で言うほど簡単ではありません。でも、私は敢えて正直でありたいと口に出し、そうあるよう心がけてきました。そうすると、物事は上手く運ぶものですよ。

——信頼につながったからでしょうね。厳しい時代ほど、正直であるよう貫くことは難しいと思います。時に、自社にとって不利となることもオープンにしなければなりませんでしょう。

ええ。でも、それこそが信頼関係の構築につながるのだと思います。どんなことに

も良い面と悪い面が必ずあります。悪い面もきちんと見せることで、信用していただける。私自身、相手に対して隠し事をしないようにしているので、相手が正直に向き合ってくれているかは見抜いてしまうんです。するとやはり信用し切れませんから、正直であることは信用を得る近道と言ってもいいでしょう。

——そうして得た信用を軸に事業を行ってこられて、今後についてはいかがですか。

当社は先ほどのオフィス家具関連事業に加えて太陽光発電事業も手掛けており、それに関連して高性能ソーラーモジュールを扱う『日本セラフイムソーラー』も経営しているんですね。今後はさらに、飲食業界への参入を考えています。みなさんが美味しい料理を楽しみ、そして気軽に来店できるようリーズナブルな価格設定にしたパスタ屋を出したいんです。本業でしっかり利益を出していますので、飲食店では正直利益にはこだわっていません。将来的には店舗展開を図って知名度を上げ、フランチャイズ展開できればいいですね。その際、ロイヤリティも低く設定して、独立したい人を応援したいと思います。

——それは、楽しみですね。社長がそうだったように、経営者になるという夢を持つ方を応援していかれ、と。

ええ。そして私自身は、事業を引き継いでくれる人がいたら譲り、引退してゆつくり趣味でも楽しみたいですね（笑）。とはいつても、結局何か仕事をしているかもしれません。それに、またレースにも出たい。やりたいことは、尽きませんね。

——素敵なことだと思います。本日は、貴重なお話をありがとうございました。